



# 平成25年度 一般会計収支決算（総括）

## 経常収入

189,008,795円

会費収入	4,122,500円
寄付金収入	155,648円
補助金収入	19,070,460円
受託金収入	37,911,660円
事業収入	1,161,650円
共同募金配分金収入	2,855,036円
負担金収入	2,720,648円
介護保険収入	103,724,464円
自立支援費収入	711,640円
利用料収入	16,046,050円
雑収入	519,070円
利息配当金収入	9,969円

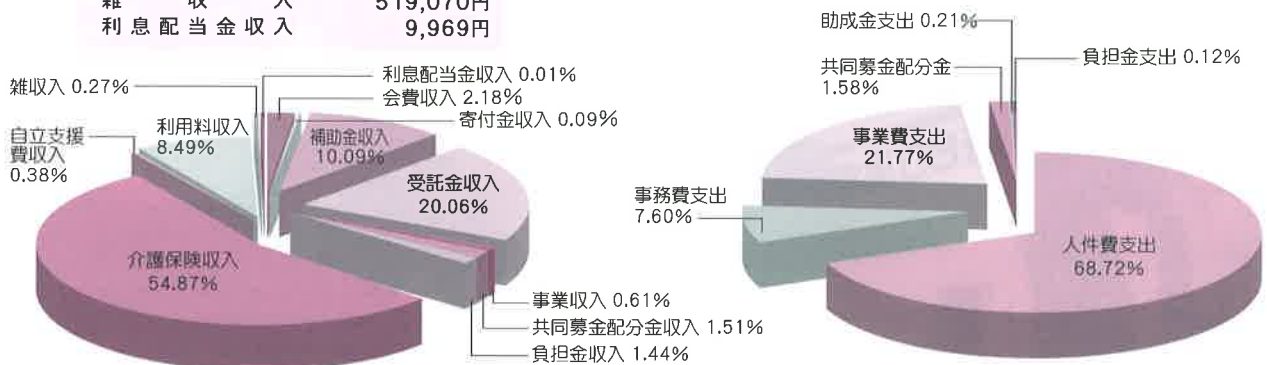
## 経常支出

181,159,918円

人件費支出	124,485,509円
事務費支出	13,776,593円
事業費支出	39,443,616円
共同募金配分金	2,856,000円
助成金支出	387,000円
負担金支出	211,200円

## 社協全体予算

(単位：円)



## 主な事業内容

### 【法人運営事業】

- 法人の運営と管理
  - 理事会の開催 4回
  - 評議員会 " 3回
  - 監事会 " 1回
  - 三役会 " 3回
  - 経営検討会議の開催 7回
  - 社会福祉協議会長表彰 7名
  - 社会福祉功労表彰 " 7名
  - 社会福祉善行 " 2名
- 他市町村社会福祉協議会連携事業
  - 最上地域社会福祉連絡協議会事業
  - 最北地区ボランティアの輪連絡会事業
- 遺族会援護事業
- 生活福祉資金貸付事業
  - 教育支援資金（修学支援費） 1件
- 福祉サービス利用援助事業
  - 利用契約の締結件数 5件
- 総合相談事業
  - 相談件数延べ 15件
- 赤十字運動の推進
  - 日赤社費活動
  - 全国赤十字大会へ参加
- 介護認定審査会業務事業
- スノーバスターズ事業
  - 除雪機材の貸し出し 3件



- ・サロン事例研修会 1回
- ・サロン開催地区 41地区（36サロン）
- 延べ回数 246回、延べ人数 4,840名
- 4. ボランティア活動推進事業
  - ・ボランティア通信の発行 3回
  - ・ボランティア講話 1回
  - ・最上町ボランティア連絡会議 1回
  - ・南陽市豪雨災害VC運営協力

### 【共同募金配分金事業】

- 高齢者福祉活動
  - ・第36回福祉の旅
  - 「長野善光寺と草津温泉・東京スカイツリー」
  - ・第38回シルバー体育レクリエーション大会
- 障がい者福祉活動
  - ・身体障がい者福祉会事業
  - ・手をつなぐ育成会事業
- 児童・青少年福祉活動
  - ・訪問介護員養成研修事業9名（最上校生6名、一般3名）
- 母子福祉活動
- 地域福祉・福祉育成活動
  - ・ボランティア団体への支援



### 【介護サービス事業】

- 居宅介護支援事業
  - ・介護サービス事業 延べ1, 145件
  - ・介護予防サービス事業 " 201件
  - ・介護認定調査事業 " 112件
- 訪問介護事業
  - ・介護サービス事業 " 231件、2,925回
  - ・介護予防サービス事業 " 127件、739回
  - ・障がい者自立支援事業 " 43件、191回
  - ・生活管理指導員派遣事業 " 17件、93回
  - ・軽度生活支援事業 " 4件、8回
  - ・食の自立支援事業 " 17件、93回

### 【地域福祉推進事業】

- 災害時要援護者支援活動事業
  - ・安心カードの整備 243件
- 地域福祉計画長期ビジョン推進事業
  - ・地域福祉活動計画を全戸に配布
  - ・地域福祉政策長期ビジョン委員会の開催 1回
- 健康福祉推進員事業
  - ・総会、サロンづくり研修会の開催 3回

3. 通所介護事業
- ・介護サービス事業 " 875件、6,584回
  - ・介護予防サービス事業 " 113件、655回
  - ・いきいきデイサービス事業 " 35件、127回
- 訪問入浴介護事業
- ・介護サービス事業 " 17件、43回



- ・介護予防事業
- ・メタボリック対策事業
- ・転倒予防教室
- ・運動機能向上事業
- ・ウエルネス健康教室
- ・体力づくりサポート事業
- ・体力づくり推進事業
- ・子どもの広場親子エアロビクス事業
- ・健康づくりフェスティバル事業

**【町受託事業】**

1. 敬老会事業
2. 戦没者追悼式事業

**【福祉センター指定管理事業】**

1. 高齢者総合福祉センター運営事業
2. 健康クラブ事業
  - ・健康指導事業

**【高齢者生活福祉センター事業】**

1. 3月31日現在入所者数 8名

**【ふれあい金庫貸付事業】**

1. ふれあい金庫貸付 契約件数 9件

## 共同募金運動

**ご協力ください**

一人ひとりのやさしさが、あなたの住む町をもっとやさしくしてくれます。

共同募金運動は、北海道から沖縄まで一斉に行われます。

10月1日～12月31日まで毎年1回、全国一斉に募金を行うため、厚生労働大臣の告示によって募金期間が決められており、12月1日から12月31日までは歳末たすけあい募金もあわせて行います。

**つかいみち**

☆最上町で集まった、赤い羽根募金の70%は最上町のさまざまな福祉に使われております。

(残りの30%は山形県の福祉に使われております。)

☆歳末たすけあい募金については、100%最上町で集まった募金は最上町の援助が必要な世帯の方を中心に使われております。



## 最上町社会福祉協議会会費

◎戸別会費 **2,573世帯 3,859,500円** (1世帯あたり 1,500円) (平成26年9月30日現在)

会費の納入につきまして厚くお礼を申し上げます

みなさまからいただいた会費は、住民相互の“支えあい・助け合い”の気持ちを養うための事業推進の重要な財源となります。

すべての人が安心して暮らせるまちづくりをめざし、地域福祉活動の一層の充実を図るために、大切に活用させていただいております。



### 平成26年7月南陽市豪雨災害義援金

●実績額 **3,316円**

ご協力ありがとうございました。

●設置場所 ☆最上町高齢者総合福祉センター  
☆最上町役場

2014年7月9日、山形県南陽市の広域に豪雨災害が発生しました。台風8号と梅雨前線による大雨が続いた山形県南陽市では、川の氾濫や土砂崩れが相次ぎ、多くの住宅が床上まで水につかりました。

最上町では最上町高齢者総合福祉センターと最上町役場に募金箱を設置し日本赤十字社山形県支部をおし送金しました。

### 日本赤十字社費納入実績報告

◎世帯当り 700円  
◎協力世帯数 2,566世帯  
◎実績額 1,796,200円

日本赤十字社の事業活動は、社員の皆様からご協力いただく社費によって医療救護活動、救援物資の配布をはじめ、義援金の募集・受付、ボランティア活動など幅広い活動を行っております。

今後とも皆様の温かいご支援をお願いします。

 **日本赤十字社** 山形県支部  
Japanese Red Cross Society

# 祝 最上町敬老フェスティバル

去る9月12日最上町中央公民館において、500名の参加者による平成26年度最上町敬老フェスティバルが開催されました。

第1部は、喜寿114名・米寿88名・白寿8名・百賀以上11名・おしどり金婚さん25組の方々への賀詞及び記念品の贈呈が行われ、最上町の児童を代表して大堀小学校6年生中島匠也君が「小さなことでもおじいちゃんおばあちゃんに喜んでもらえることを探し、行動に移していきたい。」とお祝いのことばを贈りました。第2部ではシルバーフェスティバルを開催し、各地区の老人クラブ等からカラオケや舞踊、月楯小学校児童からはたいへん元気のよい花笠音頭と大黒舞などが披露され、笑いがあふれ、にぎやかな敬老を祝う会となりました。



## 健康福祉推進員活動 ふれあい・いきいきサロン

各地域で、健康福祉推進員を中心にふれあい・いきいきサロン活動を展開しております。

### ふれあい・いきいきサロンとは？

地域の「仲間づくり」「出会い」がある居場所です。いつ行ってもいい、誰が行ってもいい、そこで何をしてもいい、自由なふれあいの居場所です。



### お茶の間サロン(月楯2区)

地元、月楯小学校の田んぼアートを見学に行きました。小学校に入ったことと、屋上から見た光景に感動しました。



### 清水サロン(清水町)

第1避難所である公民館までの避難訓練と、自分たちの住んでいる地域の単身・老夫婦・日中単身高齢者の実情把握など「おたすけマップ」の作成をしました。

# 平成26年度介護職員初任者研修、 11名が資格取得し修了！

同じ受講生仲間に励まされ、助けられ…

研修の最後は、筆記による「修了試験」でした。2013年度からスタートした「介護職員初任者」の資格取得には、前々年度までの同等資格「ホームヘルパー2級」と違って最後に修了試験が加わり、7割以上の正解でなければ不合格、修了とはならないという厳しいものとなっています。9月16日に修了試験を実施し、みごと全受講者が合格しました。

10月3日の閉講式では修了証授与の後、各受講生より一言ずつ挨拶があり、その中で多く聞かれたのが「今後も多くのことを学び、この資格を活かせる仕事につきたい」との声でした。記念写真では、皆、素晴らしい笑顔で写ることができました。



## 「訪問入浴介護事業所」のご案内

### 訪問入浴介護サービス

#### 訪問入浴介護サービスとは？

- ご自宅のお風呂で入浴出来ない方（寝たきりの方・お体をご不自由な方・デイサービスに参加するには不安な方等）が、住み慣れた自宅で他人に気兼ね無く入浴するには最適です。

#### 訪問入浴の流れ



気持ち良いですね…

「**温泉**」

住み慣れた自宅で



- ①看護師がバイタルチェック（血圧・体温・脈拍等を測る）を行い、状態を確認し、入浴可能な判断を行います。



- ②浴槽にお湯が入りましたら、服を脱いでいただき、浴槽に移動します。歩けない方はスタッフが抱きかかえますので、ご安心ください。

# ボランティア情報

平成26年度ボランティア講話開催のご案内。

主催：最上町社会福祉協議会

日時：平成26年10月28日(火)  
18:30~19:30

会場：最上町健康センター「視聴覚室」

内容：「いざ！の時のために自助・共助  
そして地域力へ」

講師：最上町総務課危機管理室  
室長 堀 敦夫氏

対象：最上町民



※ボランティアの情報をお寄せください。

## 社会福祉協議会へ温かい心

寄付金 (順不同)

齊藤 光雄 様

寺崎 安男 様

松田 憲夫 様

町内御寺院

代表 菊川昌彦 様



寄贈品

「ワイヤレスアンプ1台」

山形県北部郵便局長会 最上南部会

代表清水郵便局 小屋 貴裕 様

「タオル2箱」

もがみ南部商工会女性部

「タオル1箱」

最上町民生児童委員連絡協議会

「ぶどう2箱」

最上ふれあい学園

「鮎40匹」

匿名

「かじか50匹」

匿名

食材については「陽だまりの家」  
入居者でおいしくいただきました。



ボランティア

・シルバー体育レクリエーション大会

最上町民生児童委員連絡協議会・向町婦人会・富沢婦人会・新庄北高最上校ボランティア推進委員会

・敬老フェスティバル

向町婦人会・富沢婦人会・最上町母子福祉会・新庄北高最上校ボランティア推進委員会

・最上町デイサービス

向町婦人会 すみれ会 J A女性最上支部

以上の皆様から金品をご寄付・ご寄贈・ボランティア活動  
いただきました。たいへんありがとうございました。

## 心配ごとご相談ください!

ふれあい相談所を毎月第1月曜日に高齢者総合福祉センターにて開設しております。  
(1月は第3月曜日となっております。)

※12月については総合相談として中央公民館で開設を予定しております。

相談員(ふれあい相談員、人権擁護委員、行政相談員)がご相談に応じます。

どなたでもお気軽にご相談ください。相談は無料です。

また、常設相談として土日祝日を除く月曜日~金曜日(午前8時30分~午後5時まで)  
社協職員が相談に応じます。

### 今後の日程

★ふれあい相談所：11月10日(月) 13:30~16:00 高齢者総合福祉センター

★ふれあい総合相談所：12月 5日(金) 10:00~15:00 中央公民館

★ふれあい相談所：1月19日(月) 13:30~16:00 高齢者総合福祉センター